

令和3年度  
 専門学校中央医療健康大学校 歯科衛生学科 事業報告書

1. 定員と在籍予定者数

学 科 名	学年	学級数	定 員	学生数	備 考
歯科衛生学科	1年	1	35名	35名	
	2年	1	35名	36名	1名復学
	3年	1	35名	32名	
合計		3	105名	103名	

2. 本年度の目標

(1) 数値目標

項 目	目標値	備 考
来年度入学者数	35名	定員の確保達成
退 学 率 (%)	2%以下	令和3年度2名(2%)、休学1名(3年R4年復学予定)
留 年 率 (%)	2%以下	令和3年度0名
就 職 率 (%)	100%	令和3年度100%
出 席 率 (%)	99%以上	令和3年度皆勤賞 名、*精勤賞 名
試験合格率 (%)	100%	達成。全国平均95.6%

\*年間6コマ以内の欠席

(2) バランススコアカード

別紙添付のとおり

2. 本年度の教育方針

バランススコアカードのとおり

3. 教育内容

(1) 教育時間    1年生 1060時間    2年生 1090時間    3年生 1080時間

※カリキュラム表添付

(2) 担任氏名    1年 見城愛    2年 野村佳子    3年 溝口玲子

(3) 新任教職員 (非常勤含む)

- ・大石法子先生 (リハビリテーション概論)
- ・森野智子先生 (保健行動と行動科学)
- ・宮前典子先生 (基礎看護)
- ・岡野友宏先生 (画像検査法)
- ・小池晶彦 (歯科診療補助Ⅲ・救急蘇生法)

#### 4. 行事

##### <臨地実習>

- ・昨年度中止であった、2年次、小学校、中学校への健康教育は実施出来た。  
2年障がい者施設実習は中止。
- ・3年臨床実習：歯科医院については、時期の変更はあったが、ほぼ予定通りに実施。  
口腔外科はすべて中止。高齢者施設については受け入れ不可となった施設があり、変更を余儀なくされた。  
昨年度程では無かったが、まだコロナの影響は強く受け、対応に追われた状況であった。

##### <会議>

- ・臨床実習指導者会議を会場とオンラインとのハイブリッドに。講師会議をオンライン会議として実施した。遠隔授業とともにオンライン対応を進めることができた。

##### <中建祭・研修旅行・修学旅行>

- ・すべて中止となった。学生同士の交流の機会が少なくなりクラスとしてのコミュニケーションが不足であったか。

#### 5. 防災訓練の予定

- (1) 避難訓練日 令和3年度未定 ➡11月18日 1年生のみ実施
- (2) 訓練予定内容 ・避難経路の確保と災害時の集合場所の確認（携帯防災マニュアル）
- (3) 防災用品 ・水と非常食の確保 101個（標本室）
- (4) 防災教育 ・R3年9月15日：消防署による講義中止 ➡行政によるハグゲームに変更して実施

#### 6. 設備の予定

	品名	備考	実績
1	アイススペシャルC-IV	相互実習	購入
2	永久歯顎模型	OC、歯科予防処置Ⅱ	購入
3	PMTC用コントラ（エバ）		2本購入
4	教員用パソコン	経年劣化	教員1台
5	口腔水分計ムーカス	保険導入対応への必要性	購入
6	舌圧測定器		購入
7	口唇閉鎖力測定器りっふる君		購入
8	事務用ロッカー		購入
9	顕微鏡		1台購入
10	小型オートクレーブ		補助金申請中 R4購入
11	教室用スピーカー		購入
12	教室用プロジェクター		設置

## 7. 修繕の予定

1	レントゲン機器	定期
2	ユニットメンテナンス	定期
3	マネキン微調整	定期
4	ハンドピース 7 台修理 動作不具合による修理	修繕費より支出

## 8. 各人の目標

バランススコアカードのとおり